

はぐ はぐ Cafe 通信

子育て支援はぐはぐ そのままでいいよ

Vol.10

2018年1月14日発行
<http://hagu-hagu.com>

発行者/NPO法人 子育て支援はぐはぐ そのままでいいよ事務局 〒920-0955 石川県金沢市土清水2丁目396番 TEL 070-6559-9557 FAX 076-229-3713

「虫の眼と鳥の眼」

今年も寒い冬がやってきました。インフルエンザや風邪が流行る季節ですが、皆様は健やかに過ごしてでしょうか。

一年に2回のスローペースで続けている会報ですが、今号でようやく10号を迎えました。そしてはぐはぐも今年で8年目を迎えます。皆様のご支援や励ましが私たちの原動力になっています。いつも変わらずのご支援に心より感謝いたします。

子どもたちや親の支援をしていて、最近特に感じることは、対人支援にはミクロの眼を持つ虫になったり、あるときは、全体を俯瞰して見ることができる鳥になったりと、二つの視点が大切なのだという事です。

私たちは、目の前の困っている人に対してすぐに行動をすることも大切ですが、一方で少し俯瞰して自分ができることと、他者ができることを見極めることの重要性に気づ

きます。そしてもう一つ大切なことは、そこにつながることができること。人や組織には得意なこと、苦手なことがあります。行



政、専門家、NPO、地域住民がチームを組んで支援することができたら、よりベストな支援ができるのではないかと思います。

しかし現実には情報モラルの壁に阻まれたりと難しい場

合がほとんどです。どのようにすれば

その壁を越えられるかは大きな課題ですが、そこを大人たちが真剣に考えていかなければならないと思います。なぜなら、それは一人の子どもの人生や命に深く関わることに他ならないからです。2010年に大阪で発生した幼児が虐待で亡くなった事件は、はぐはぐの立ち上げの大きなきっかけになりました。その事件や、それ以降に起こった、防げたはずの虐待の事件を私たちは決して忘れないことを心に決め、活動が続けていきたいと思ひます。

それでは、この半年間もスタッフやボランティアの皆さんとともにささやかな支援に取り組んで参りましたので、ここにご報告をさせていただきます。



キッズカフェ ～子どものほっとすぺーす～ (小・中学生対象)

「キッズ・カフェ」がスタートして1年半が経とうとしています。安心・安全な居場所として、少しずつ地域の中に根づいてきています。お米の寄付や差し入れなど、心を寄せてくださる方々に感謝しかありません。

活動を通じて子どもたちと一緒に感動したり、考えたり、笑いあったり、このような時間と空間を共有することは子どもたちのみならず、大人にとっても大変有意義なものです。

民生児童委員や地域ボランティアの働きかけで、複雑な問題を抱えている子どもたちもこの居場所に来ています。厳しい生活環境の中で、親子はどうしたら良くなるのかと懸命に生活をしていますが、なかなか思うようにいかない現実がありま

す。イベント行事ではない「支援と見守り」の活動を続けて行きたいと思ひます。



金沢市委託事業 はぐはぐ子育て塾

「はぐはぐ」では、毎奇数月の19日（県民育児の日）に母親や父親向けの子育て塾を開催しています。絵本の読み聞かせや手遊びをしながら親子で楽しみ、子育てを学べるサロンです。毎回、ゲストの講師をお招きして、ワークショップや子育てに関するさまざまなお話しをしていただいています。

【第33回】はぐはぐ子育て塾 平成29年7月19日(水)

第33回ははぐはぐ子育て塾は、「子育てのイライラはどうして？」をテーマに金城短期大学部幼児教育学科准教授の米川祥子先生を講師にお招きしてお話をいただきました。冒頭では、参加者にペアになっていただきアイスブレイクを楽しんでもらいました。米川先生からはこの「楽しい」と思えることが、エンパワーされている状態だとの説明があり、それを体験できたことで、皆さん、その後のお話もスムーズに入っていったようです。



ストレスの法則は強い立場から弱い立場に流れるので、そのためにもお母さんのイライラは解消することが大事で、同じ仲間と話し合っ心軽くすることが良いとお話もありました。「まあ、いっか〜」と口癖にできると子育てが少し楽になるのでは、とのことでした。米川先生のお話を聞きながら、お母さんたちも和んで笑顔になっていました。子育てのイライラもこのひと時解消できたようにみえた子育て塾でした。●参加人数 親子36組 74名

【第34回】はぐはぐミニ子育て塾 平成29年9月19日(火)

ミニ子育て塾は、2歳までの子どもを持つ親に、「乳幼児期に知っておきたい大切なこと」をシリーズで開催します。第2回

は、児童精神科医の故平井信義先生の著書『お母さんは心の基地』を参考に「子どもにとって良い母親とは？」をテーマに、参加者とともに考えてみました。レクチャーは、はぐはぐの水島が担当しました。場所は松ヶ枝福祉館親子プレイルームで行いました。子どもの安心袋を満たすために条件つきではない愛情をかけること。子どもをありのままに受け入れてあげること。親にとっては難しいテーマだったかもしれませんが、子どもが乳幼児期だからこそ素直に聞けることもあると思います。参加されたママたちは、レクチャー終了後もお話しが尽きませんでした。●参加人数 親子10組 20名

【第35回】はぐはぐ子育て塾 平成29年11月19日(日)

小児科医の多賀千之先生を講師に迎え「子どものやる気スイッチを入れる」をテーマにお話いただきました。子どもたちのやる気スイッチを入れるためには、自己肯定感(自信)を持つことが大切だそうです。子どもたちの心の中にある「甘える壺」を満たしてあげること、子どもはお母さんへの信頼感、自己肯定感(自信)を身に着けることができる、「甘える壺」を満たすためには、子どもとの「1対1」の時間を持つこと、小学校低学年までしっかり甘えさせてあげればそれが土台となり、何かあったときに起き上がる力や立ち直る力へとつながる、というお話でした。日曜の開催ということでお父さんの参加もあり、質問もとても多く出ていました。参加者からは「『甘えさせる』と『甘やかす』の違いが勉強になった」などの感想が聞かれました。●参加人数 親子26組 68名



はぐCafe

はぐはぐでは偶数月の第4木曜日に「はぐカフェ」をOPENしています。

- 6月22日:梅雨の時期の雨の日の過ごし方
- 8月24日:自然たっぷりの角間の里で「ミニネイチャー講座」や遊歩道の散歩
- 10月26日:食欲の秋にちなんで、食事をテーマに話し合った後、ゆっくりほっこりお茶を飲みながらお喋りを楽しみました。毎回のキッズコーナーでの絵本の読み聞かせやパネルシアターの時の赤ちゃんたちの絵本に釘付けの眼差しも、すごく印象的です。ママがほっこりすると、赤ちゃんもゆったり過ごせるのかも……。はぐはぐは、毎日育児と向き合っているママたちの「ほっこりできる場」を大切にしていきたいと思っています。

バルーンカフェ (乳幼児親子対象)



毎月第3金曜日の午前小立野児童館で開催しています。前半はお子さんと遊びながら自由に過ごし、ティータイムを挟んで、ママどうしのお話の時間が始まります。助産師が進行役をし、普段の育児で気になっていることや困っていることを出し合い、みんなで考えたアドバイスをもらったりしながら過ごしています。ここでは地域のボランティアの方々や児童館の先生方がさりげなくお子さんを見守ってくださるので、ママたちも安心しておしゃべりができ、リラックスしたりホッとできる場所になっているようです。ママどうしが子育てする仲間となり、繋がりが広がっていることを実感しています。

個別支援

今年に入って、困難な状況を抱えている方の個別支援が続いています。今までも、話を聞くなどの寄り添いの支援をしてきましたが、今年は専門職からの依頼や行政や関係機関への橋渡しなど、はぐはぐが繋がったり、つなげたりと例年にならぬ新しい取り組みをしています。これまでも支援をするために様々な研修を受け勉強もしてきましたが、個別支援でとても役に立ったのは、家族理解を深める対人援助職のためのジェノグラムというツールです。私たちは専門家ではないので、根本

的な解決は専門家にお任せしますが、このツールを使うとつなげる際の説明がスムーズにでき、また支援をする方との互いの理解を深めることができます。お子さんや親の問題にのみ焦点をあてるのではなく、家族全体のシステムに課題があることがわかれば、解決の糸口がみつかる確率も高くなります。これからは「寄り添う」支援を大切にしながら、困難な状況を抱えている方には何が出来るかを、当事者や専門家とともに一緒に考えていけたらと願っています。

働くママの支援事業 育休からの復帰セミナー／ワーママを楽しむ会

主催 石川県

育休からの職場復帰・再就職セミナー

平成29年9月7日、14日、21日、28日いずれも木曜日、育休からの職場復帰・再就職セミナーを県女性センターで開催しました。今回の開催で8回目を迎え、参加者は19名でした。

仕事と子育てを両立させていく不安を見つめ、解決にあたってどうやっていくかを考えていきました。例年好評の先輩ワーママをお招きしてのパネルディスカッションでは、実際の働くママの話や聞くことで、参加者の不安な気持ちやかなり楽になったようでした。セミナー修了後の感想では、「セミナー前は漠然とした不安もあったが、仕事復帰がワクワクしてきた」などがありました。また、加賀地区では、平成29年9月11日(月)に南加賀健康福祉センターで一日セミナーを開催しました。



ワーママを楽しむ会

～家族の幸せのために～

働くママ同士で悩みを共有して、解決のヒントをみつけたり、学んだりする会です。ワーママたちが、この会(いしかわ子ども交流センターで実施)に参加して、月曜日からまた元気で頑張ろうと思っていただけるように、ワーママスタッフとともに「話す会」と「学ぶ会」を交互に開催しています。



9月24日(日)の「学ぶ会」では、(株)ハートデザインの中村清美さんをゲスト講師にお招きし、「良好な人間関係を築くアンガーマネジメント」をテーマにお話いただきました。ワークを取り入れながらのセミナーはわかりやすく、参加者からも「大変参考になった」と好評でした。7月30日の「話す会」では、働くママの家事や仕事の時短術について、また11月26日は、家族・職場のコミュニケーションをテーマにグループに分かれ話し合いをしました。

子どもの居場所ネットワーク会議

平成29年12月8日、7回目となる『子どもの居場所ネットワーク会議』を開きました。第4回からは、社会福祉士の寺本紀子氏をコーディネーターに招き、行政機関と地域支援者が交流できる事例検討会を開いています。回を重ねる毎にそれぞれの立場で、具体的に出来る支援について深く話し合いが出来ようになってきました。多職種の方々と顔の見える関係を築くことが支援の連携に繋がっていくと感じています。又、事例検討会をすることで、不足している知識を得る事ができ、得た理解を支援に活かせるのではと思っています。

問題を抱える要支援者を、継続的な支援に繋げるには、行政だけではなくいかに地域の支援者を巻き込んでいけるかが課

題になっています。モラルを持った地域支援者が行政の動きにくい部分に協力できたら、より良い関係を築いていけるのではと思います。



『子ども居場所ネットワーク会議』で必ず問題点としてあがるのが「子ども支援の窓口となる拠点はどこか」です。地域と行政が一体となった子どもの包括的支援を目指していくのであれば、地域(小学校区)に子どもの包括支援センターが設置されることを望んでいます。

高校生と親子の交流授業

主催 (公財)いしかわ結婚・子育て支援財団

次世代の親を育むための高校生と親子がふれあう交流授業が、今年度も以下の高校で開催され、それぞれの学校で家庭科の先生のお手伝いをさせていただきました。なお、3月までには錦丘高校、辰巳丘高校が予定されています。

【開催校】

金沢学院東高校(9/28、9/29)
北陸学院高校(10/3)



児童養護施設への支援

毎週水曜日に市内の児童養護施設で小学生を対象にスタッフ2名で学習ボランティアを行っています。今年からさらに、子どもたちの小さな夢を叶えてあげたいと、はぐはぐでささやかな支援を開始しました。きっかけは、ある女の子の「夢なんてない。あるわけないやろ!」という言葉でした。大きな夢を叶えてあげるとは難しいとわかっていますが、子どもたちの小さな夢を叶えてあげること未来への希望を持つてくれればと願っています。

今年度は、恐竜が大好きな男の子たちを福井県立恐竜博物館へ連れていきました。また将来パティシエになりたい女の子と、世界的なパティシエの辻口博啓氏との対面が実現しました。この夢応援事業は共感して下さる大人たちの協力を得て実施することができました。今後もできる限りこの支援を続けていきたいと願っております。皆様のご支援、ご協力もどうかよろしくお願いいたします。



「家族支援」 しあわせ家族のコミュニケーションレシピ

平成29年12月3日(日)、かほく市で暮らすパパ・ママを対象に夫婦支援プログラムを実施しました。夫婦の関係性が、子どもの心の健康と密接に関係していると言われていいます。産後の生活で失われがちな夫婦のコミュニケーションを取り戻す方法や、夫婦間のズレに焦点を当てた具体的対応法(レシピ)を提供することで、良好な夫婦関係や、家族の居心地の良さにつながることを目指しています。

参加者が子育てや仕事、そしてパートナーシップなど自分のことを話せる場も大切にしています。参加者からは「気楽な会で

話しやすかった。」「家族のことをじっくり考える良い機会になった」「話に共感できた」などの感想をいただきました。



○主催 かほく市
○共催 GAPS
○GAPSメンバー
(公財)いしかわ結婚・子育て支援財団
多賀小児科クリニック 多賀千之氏
金沢学院大学文学部 准教授 前川浩子氏
NPO法人 子育て支援はぐはぐ そのままでいいよ

- 石川県子ども政策審議会に委員として出席(9月)
- 県立辰巳丘高校評議員会に委員として出席(9月)
- 県立辰巳丘高校評価委員会に委員として出席(10月)
- (公財)いしかわ結婚・子育て支援財団主催の親子交流検討会に出席(10月、12月)
- (公財)いしかわ結婚・子育て支援財団主催の子ども包括支援を考える会(輪島・金沢)に参加(10月)
- (公財)いしかわ結婚・子育て支援財団主催の子育てマエストラ研修会に参加(7月)
- 金沢市子どもを育む行動推進委員会に委員として出席(7月、9月、11月)
- 金沢市急病センター(仮称)整備懇話会に委員として出席(8月)
- 金沢市育みネットワーク会議(泉野、元町、駅西各福祉健康センター主催)に出席(10月)
- 金沢市教育実践セミナーに参加(9月)



- たがのわ勉強会に参加(7月、9月)
- 「親と子のリレーションシップほくりく」に参加(10月)
- 円プリオ主催「いのちの講演会」に参加(11月)
- いしかわ家族面接を学ぶ会主催の研修会に参加(11月)
- キッズアンガーマネージメント インストラクター養成講座を受講(11月)
- 金沢高等学校1年生1クラスで、はぐはぐの活動についてお話をさせていただきました。(11月)
- 社会福祉法人真行寺六美苑保育所さんで、ママを対象に子育てについてのお話をさせていただきました。(11月)
- 金沢大学人間社会学域地域創造学類福祉マネジメントの教室で、はぐはぐの活動の活動についてお話をさせていただきました。(12月)
- はっぴーママさんの取材を受け、はっぴーママ11・12月号に掲載されました。
- はぐはぐ定例会開催(8月、9月、10月、11月、12月)
- はぐはぐ会報第9号発行(7月)

子育てサロン活動スケジュール

- ・奇数月19日 はぐはぐ子育て塾 ・偶数月 第4木曜 はぐカフェ
- ・奇数月 第4日曜 ワーママを楽しむ会

2018年	活動内容
1月19日(金)	はぐはぐミニ子育て塾 テーマ「自分のことが好きな子に育てる」 場所/金沢市教育プラザ富樫 [金沢市委託事業]
1月21日(日)	ワーママを楽しむ会 パパ限定 ～イクメンはつらいよ、楽しいよ～ 場所/いしかわ子ども交流センター [石川县委託事業]
2月22日(木)	はぐカフェ 子育てサロン 乳幼児と母親対象 場所/金沢市教育プラザ富樫 [金沢市委託事業]
3月18日(日)	ワーママを楽しむ会 テーマ「先輩ワーキングマザーから学ぶ」 場所/いしかわ子ども交流センター [石川县委託事業]
3月19日(月)	はぐはぐ子育て塾 テーマ「キッズのためのアンガーマネージメント」 場所/金沢市教育プラザ富樫 [金沢市委託事業]
2月14日(水)～ 3月7日(水)	育休からの職場復帰・再就職支援セミナー (全4回) 場所/石川県女性センター [石川县委託事業]
3月5日(水)	育休からの職場復帰・再就職支援セミナー 場所/石川県能登中部保険福祉センター [石川县委託事業]

その他の主な予定

- ・しあわせ家族のコミュニケーションレシピ1/28(日)金沢市ものづくり会館(子育て中のご家庭対象)
- ・バルーンカフェ/毎月第3木曜日/小立野児童館(乳幼児と母親対象)
- ・キッズカフェ1/20・3/24(上野八幡神社)(小中学生対象)2/3(唯念寺)
- ・なごみカフェ2/17(土)松ヶ枝福祉館(学童期・思春期の子どもを持つ親対象)
- ・高校生の親子交流授業/1月錦丘高校、3月 辰巳丘高校
- ・はぐはぐ定例会/毎月第1月曜日 *いづれも詳しくは事務局までお問い合わせください。

平成30年度 会員募集のお知らせ

会の趣旨にご賛同いただけるサポーター会員を募集しています。

はぐはぐは、ボランティアの会なので、主な活動は皆様の寄付及び会費で行っております。最近では、従来の活動費に加え、貧困者支援、また子どもの夢応援費用なども増えました。子どもたちにとって希望のある未来のために、あたたかいご支援を何卒よろしくお願いたします。

【会員の特典】 ●会報の発行

●はぐはぐ各種事業の参画

【年会費】 ●サポーター会員(個人).....1口3,000円

●サポーター会員(法人、団体)・・・1口10,000円

【サポーター会員会費振込先】

郵便局 口座番号 00790-9-76858

NPO法人 子育て支援はぐはぐ そのままでいいよ

支援金は、親支援・子どもたちへの支援費用や会の運営費用等に充当させていただきます。

*お手数料は本人のご負担でお願い致します。

■お問い合わせ TEL 070-6559-9557(はぐはぐ事務局)

Email: info@hagu-hagu.com

